

<b>事業名称</b>	ブレストアウェアネス(乳房を意識する生活)啓発事業の実施	
<b>団体名・代表者</b>	ピンクリボンひめじ 代表 川元瑞穂	
<b>協働の相手方</b>	姫路市保健所予防課、姫路城管理事務所	
<b>目的</b>	<p>乳がん検診は女性を対象に特に好発年齢の対象者は無料で検診ができます。しかし乳がん罹患の低年齢化や2年に1回の検診だけで乳がんの早期発見ができるものでもなく、男性も罹患することから性別年齢を問わず自分の乳房を意識し、変化にいち早く気づくことができるよう、ここ数年で提唱されている「ブレストアウェアネス(乳房を意識する生活)」の理解促進を図る活動を行い、男女ともに考える機会を創設し、さらに多くの市民への乳がんの正しい知識啓発を目的とします。</p>	
<b>内容</b>	<p>①ブレストアウェアネスセミナー 乳がん専門医によるセミナーと専門医・乳がん看護認定看護師・子育てママ代表とのトークセッションにより、参加者と共に乳がんについて学ぶ</p> <p>②姫路城ピンクライトアップ ③姫路城ピンクスカイランタン 年齢・性別を問わず考える機会を持ってもらうために、姫路城ライトアップにあわせ三の丸広場にてピンクスカイランタンを掲げる</p> <p>④SMILE PLUS 2022 賛同していただいた協力店にピンクにちなんだものやピンクリボンのマークなどを使ったオリジナル商品を作って限定販売を行ってもらう。 お客様が商品を手にする事で「乳がん検診の啓発」「乳房に関心を持つ」ことを知ってもらう。</p>	
<b>事業経過</b>	<p>7月上旬 7月実行委員会 7月下旬 ランタン打ち合わせ 8月中旬 8月実行委員会 8月下旬 ランタン打ち合わせ 8月下旬 記者発表 8月下旬 ランタン参加者募集開始 8月下旬 セミナー参加者募集開始 9月上旬 9月実行委員会</p>	<p>9月中旬 ランタン打ち合わせ 9月下旬 9月最終実行委員会 10月1日 乳がんセミナー開催 10月1日 姫路城ピンクライトアップ 10月1日 姫路城ピンクスカイランタン 10月1日～31日 スマイルプラス2022 開催 11月下旬 次回に向けての事業振り返り 全体会議（実行委員会、関係者）</p>
<b>事業の効果</b>	<p>乳がん検診啓発活動とともに、さらに性別年齢を問わず自分の乳房を意識し、変化にいち早く気づくことを目的とした「ブレストアウェアネス(乳房を意識する生活)」を広め、気になることがあればすぐに医療機関を受診するという正しい行動を身につけることで、早期発見、治療につながる効果を期待して始めましたが、まず『ブレストアウェアネス(乳房を意識する生活)』が浸透していない中でスタートを切り、最初は言葉の説明から始め、少しずつですが浸透はしていると感じました。 幅広い世代と地域から参加をいただいたピンクスカイランタンから乳がんについて考える入口が創出できたと考えます。</p>	
<b>今後の展望</b>	<p>早期発見、治療につながる効果を期待して、これまでの乳がん検診啓発活動とともに、がん予防教育の取り組みとして「ブレストアウェアネス(乳房を意識する生活)」を性別年齢を問わず広めるためにも、姫路市と今後も連携と協働をお願いしつつ、私達も活動していきます。 引き続き、地道ながらも活動を続け、SDGsとも併せて意識の向上に努めたい。</p>	

### 【実施団体の事業総括・感想等】

<p>聞きなれない「ブレストアウェアネス(乳房を意識する生活)」の説明から始まった事業ですが、ピンクスカイランタンは当初の計画より大幅にランタン数を増やすほどの反響をいただきました。幅広い年齢層・県外からの参加者とまた多くの見学者があり、ピンクのスカイランタンから乳がんについて考える入口が創出できました。引き続き、地道ながらも活動を続け意識の向上に努めたい。</p>
--

**【協働の相手となった所管課の感想等】** ※実施団体は記入しないでください

（姫路城管理事務所）

姫路城三の丸広場でピンクスカイランタンは初めての取組でしたが、事業実施の半年ほど前から当管理事務所を訪れて、文化財保護のため最大限注意しながら事業を実施することを、具体的な対策を交えて丁寧に説明してくださいました。

その後も安全に事業を実施するため、姫路城管理事務所に適宜連絡入れて細かな打合せを繰り返して、姫路城の管理運営上の注意点をしっかりと理解された上で事業に取り組んでくださった結果、ピンクスカイランタン本番も無事に終わりました。

当初から安全対策に関しての具体的な方法を考えておられたこと、事業実施に当たって細かな調整を姫路城管理事務所との間で欠かさず行ってくださったことが特に良かった点であったと思っております。

（保健所予防課）

計画から準備、開催に至るまで、ピンクリボンひめじをはじめ、多くの団体が協力・工夫を重ねられ、心のこもった啓発事業が実施できたと感じる。世界遺産姫路城のピンクライトアップやピンクランタンを多くの方が目にする中で、より一人でも多くの方が、ピンクリボンに関心を寄せ、健康意識を高める機会になったと思う。